

ユネスコ認定世界ジオパークに決定



香港ハイキング



香港の大きさは約1100平方キロ、ちょうど東京都の半分くらいで人口は710万人。

ネオン看板輝くストリート、天を突く高層ビルをはずれた郊外には、意外にも自然あふれる地域が広がっている。

海岸線には261の島があり、陸地面積の40%が23のカントリーパークと加えて4つのマリンパーク、海洋保護区で、国土全体における国立公園の割合は世界トップクラスといえる。

パワースポットでリフレッシュ!



これらの自然の中を歩くトレイルも造られ、香港島、新界東西、香港南北、ランタオ島、それぞれにロングトレイルがある。その他も合わせた総延長は400kmを越える。

市街地からはほんの30分ほどで行けて、山の上部には高い樹木が無いため大変見晴らしが良い。高度250mで日本のアルプスの森林限界並みの景色が見られ、とてもご機嫌だ! あちこちにあるパワースポットも見逃せない。

しかもこのパークの一部は2011年9月にユネスコの世界ジオパークに認定された(後扉参照)。

せっかく香港を旅するなら、これをエンジョイしない手はない。

半日でも一日でも時間をさいて大自然「香港アルプス」の中に飛び出し、全く新しい香港を発見しよう。

については皆様に香港大自然堪能ベスト5コースをご紹介させていただこう。



奇岩怪石を
縫って歩く

ジオパークハイキング!!

ユネスコは貴重な地質を評価し、保護するために2004年に世界ジオパークの基本理念(①地形、地質的にみて価値の高い大地の遺産を多数含む地域であること。②この遺産を保全し、教育に活用し、ジオツーリズムによる地域の持続的発展を目指すこと)を規定した。香港ジオパークは、ユネスコが支援する「世界ジオパークネットワーク」の審査をとり、2011年9月に「世界ジオパーク」に認定された。

●西貢東部地区(火成岩地区 33平方km 糧船灣・大浪灣、甕缸群島、果洲群島、橋咀

洲):太古の火山活動で直径20kmの巨大なカルデラが誕生、火山灰や岩石が厚さ400mほど積み、直径1mにもおよぶオレンジ色の六角柱状節理群が生まれた。●新界東北部(堆積岩地区 17平方km 印洲塘、東平洲、赤門、赤洲・黃竹角咀):4億年前、新界東北部の河口の三角州に大量の堆積物が堆積した。岩層が地殻の変動で圧縮され、褶曲し、垂直に立ち上がり山々となった。その後海面が上昇、海際に香港で最も古い4億年前の地層が姿を現した。



西貢ハイアイランド・ジオサイトにある破邊洲(ポーピンチャウ)



西貢果洲群島/北果洲の柱状節理

西貢ハイアイランド・ジオトレイル 萬宜水庫/糧船灣

西貢の近くにあるハイアイランド・イーストダムは、かつての島を本土と結んで封鎖した堤防で、見事な六角柱状節理群が間近で見られる。このコースはマクリホーストレイルの始めのステージであり、歩き始めの貯水池のほりを歩くあたりから特異な眺めが展開する。なかでも流紋岩からなる六角柱状節理が最も特徴的。ダムから下りて1時間もあたりを散策すれば、30mもの高さの、巨大なパイプオルガンのような柱状節理が見られる。地球の力を強く感じる香港随一のパワースポットだ。■アプローチ:MTR鑽石山駅C2出口左のバス・ターミナルから西貢行き92のバスで西貢のバス・ターミナルで下車。ターミナルから先、北潭涌(バクタムチュン)までの往復はタクシー利用が便利。■歩行1時間 グレード1



大浪灣漫遊



香港で最も美しい海岸とされる大浪灣は南北ほぼ3km、この間に南から西灣、鹹田灣、大灣、東灣の4つの小湾が並んでいる。都会からははるかに遠く、純白の砂浜は遠い原始の風景そのまま。火山岩地形の見本のようなところで、ジオパークの地質景観区に選ばれた。これまでも香港十景の第一位に選ばれている。コースはマクリホース・トレイルの第1ステージの最後の部分から始まる。前頁で紹介した名峰シャープピークへの取り付きともなるコースだ。優美な稜線散歩とどこまでも続く大海原、白砂の砂浜の眺めが楽しめる。■アプローチ:上記のコースに続く。■歩行5時間 グレード3



ダブルヘブン 印洲塘

香港の最東北端に松島のような、島々に囲まれた穏やかな内海が広がり、究極の安息地と呼ばれている。かつてこの島々は深い谷を隔てた堆積岩の山々だった。それが8~6000万年前の水河期末期、一帯の海面が上昇、谷が水没し今の海岸線が生まれた。かつてここを訪れるにはボートを一日チャーターしないでは行けなかったがジオパーク認定を機会にボート・ツアーが生まれた。丸一日船に身を預け、堆積地層特有の5つの印洲塘名物を眺めたり、300年の歴史を持つ荔枝窩の村に上陸して特有の植生を観察したりして、香港の故郷を堪能しよう。



■問合せ:エコツアー社(日本語) http://www.ecotravel.hk/tourTR_0000006_en.html

柱状節理の不思議

Q1 柱状節理はどうしてできるの?

A 火山の溶岩が冷えて固まるときに、溶岩の体積が縮むためどの方向にも安定した形として六角形の節理になる。五角形や四角形のものもある。

Q2 柱状節理には、どんな種類があるの?

A 上記の香港の流紋岩のほか玄武岩質の岩体が放射状になる放射状節理(北海道根室の車石)や、安山岩が板状になる板状節理(長野県の鉄平石)、花崗岩が直方体状になる方状節理(長野県上松町の寢堂の床)などがある。

Q3 ほかの国では、どんな柱状節理があるの?

A 北アイルランドにあるジャイアンツ・コースウェーは玄武岩の柱状節理で有名で、ユネスコの世界遺産に登録されている。西部劇に出てくるアメリカ、ワイオミング州のデビルズ・タワーやスコットランドのスタファ島のフィンガルの洞窟も知られている。香港のものは直径1.2m以上で世界最大級。



香港政府観光局

お問い合わせ

東京オフィス TEL03-5219-8288

大阪オフィス TEL06-6532-8933

DiscoverHongKong.com/jpn/local-tours/outdoor.html

全長50~100kmのトレイルが4本

カントリーパークがあるだけではちょっと物足りない。そこで従来からあった山道を利用したり、新規に造ったりして、歩くための道＝トレイルが整備された。その総延長は400kmを越える。その中で①マクリホーストレイル(100km 1979年)、②ランタオトレイル(70km 1984年)、③香港トレイル(50km 1985年)、④ウィルソントレイル(78km 1996年)は4大トレイルとして格段の人気を集めている。

トレイルは10~20kmごとにステージと呼ばれる区間で区切れ、接続地点にはバスやタクシーの通る車道が横切っている。このため、通常は1~2ステージを歩いて一日を楽しむ混沌の道、という具合だ。

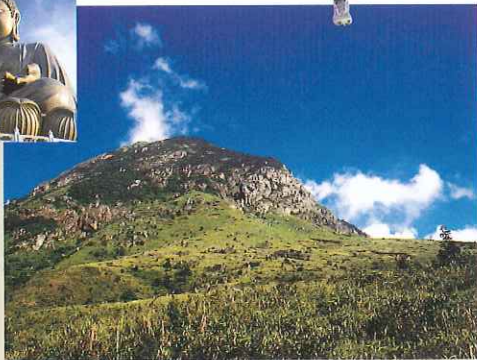
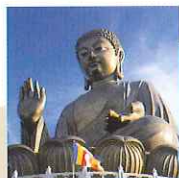
4大トレイルはそれぞれに特徴がある。マクリホーストレイルは香港の新界の東の端から西の端へと続く山なみを延々とたどる、自然のシンフォニーを味わえるトレイル。ランタオトレイルは平均標高400mを越える本格的な山岳地帯を一周するワイルドトレイル。香港トレイルは魔天楼ひしめくセントラルと香港島東端のリゾート地区を結ぶアーバンネットワーク。そして最も新しいウィルソントレイルは香港島から海を渡って新界に上陸し、中国本土との境まで伸びる混沌の道、という具合だ。



実質最高峰

ランタオピーク

香港第2の高峰ランタオピーク(934m)はその険しさ、眺望、神々しさ、すべてにおいて実質の最高峰といえる。東涌からケーブルカー・ゴンピン360で巨大な大仏様が鎮座する昂坪(ゴンピン)に向かう。寶蓮禪寺(ポーリン寺)と大仏の前を通り、般若心経を彫った38本の柱が並ぶパワースポット・心経筒林(ハート・ストラ)まで来るとランタオピークの登り口だ。巨大な自然石を積み上げたみごと急坂が続く。頂上に立てば素晴らしい眺めだ。340mの峠、伯公坳(バククンオウ)に降りつくると東涌行きのバスが急坂を喘ぎ喘ぎ登って来る。■アプローチ: MTR東涌(トンチョン)駅B出口を出てケーブルカー、ゴンピン360に乗り終点で下車。ゴンピン・ピレッジを抜ける。 ■歩行2時間15分 グレード4



鉄鉱石の山

馬鞍山

西貢の市街からものしかかるような姿が見上げられる、香港で最も力強い山、馬鞍山(マーオンサン、702m)だ。西貢(サイクン)から北へバスで30分ほどの水浪窩(スイロンウー)からマクリホーストレイル・ステイジ4を登り始める。始めは深い森の中の道が続き、次いで思い切り急な坂道が笹藪の中を空へと向かう。登りきると峠になり、頂上を往復する。峠を下ると、昂平(ゴンピン)と呼ばれる高原が広がる。高原の南東の角にある道から西貢へ下る。30分ほどで下の村に出て、そこからミニバスで西貢に出られる。■アプローチ: 西貢バス・ターミナルから泥涌(ナイチュン)行き99、沙田(シャティン)中心行き299で水浪窩で下車 ■歩行4時間 グレード4

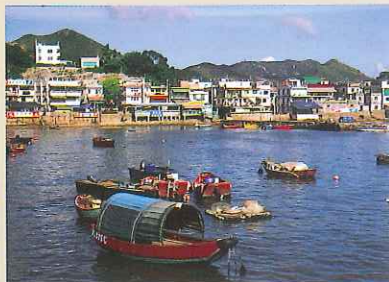


車のない島

ラマ島

潮騒が鳴り響き、潮風がわたる。車道が無く、車の騒音も無い。そんな島が香港島の南西にあるラマ島＝南丫島だ。島の2つの村の間をゆるやかなハイキング道路が結んでいる。セントラルからフェリーで北の村、榕樹灣(コンシュウワン)に向かい、そこからラマ・ファミリートレイルを辿って南の

索罟灣(ソククワン)へ出てセントラルへ帰るコースがおすすめ。索罟灣では海辺のレストランのテラス席で海鮮料理が楽しめる。■アプローチ: 中環(セントラル)のフェリー乗り場の離島行き4号埠頭から榕樹灣行きに乗る。 ■歩行2時間 グレード2



香港椿

中国名は香港山茶という。深い緑の特徴的な葉で、やや紫色がかかった紅色の筒状花(筒咲き、小輪)をつける



洋紫荊(パウヒニア)

香港で最も美しい花の1つで1965年には香港の公式の花として認定された。

包舌蘭

葉は細長い披針形で葉柄を持ち、多数の縦しわがある。花茎はバルブの基から出て多数の濃い黄色い花をつける。



参考資料・写真提供

『香港アルプス』

香港四大トレイル、香港ジオパークハイキングを詳細地図とデータですべて掲載。A5判 352ページ
金子晴彦、森Q三代子著
販売＝アズ・ファクトリー
<http://azfactory.jp>



